

## 事業名：教育研究会事業

学校教育課 学校教育係

政策	05 豊かさと創造性を育む生涯学習環境の充実								
施策	01 子どもの可能性を伸ばす教育の充実								
基本事業	01 教育内容の充実								
開始年度	—	終了年度	—	実施計画 事業認定	非対象	会計区分	一般会計	補助金	団体運営補助

## 事務事業の目的と成果

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

江別市教育研究会

手段（事務事業の内容、やり方）

江別市教育研究会が行う事業の経費の一部を補助する。  
 事業例：学校課題等研究費、障がい児学級作品展等開催経費、事務局運営費など。  
 【根拠条例等】江別市教育振興事業補助金交付規則

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

江別市教育研究会の活動を安定的、継続的に実施し、研究活動等を通じて教職員の研修等を進め、資質の向上を図る。

## 指標・事業費の推移

区分		単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度当初
対象指標1	教育研究会所属教員数	人	626	608	608	621
対象指標2						
活動指標1	補助金額	千円	5,200	5,200	4,970	5,200
活動指標2						
成果指標1	研修会等開催日数	日	171	208	184	224
成果指標2						
事業費(A)		千円	5,200	5,200	4,970	5,200
正職員人件費(B)		千円	803	802	781	782
総事業費(A+B)		千円	6,003	6,002	5,751	5,982

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
25年度	江別市教育研究会に対し所要の経費を補助する。	江別市教育研究会補助金 4,970千円

事業を取り巻く環境変化
事業開始背景
事業を取り巻く環境変化

平成25年度の実績による担当課の評価（平成26年度7月時点）	
(1) 税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？	
妥当である 妥当性が低い	理由 根拠
	小中学校教職員の研究活動等は、義務教育を支える重要なものである。
(2) 上位の基本事業への貢献度は大きいですか？	
貢献度大きい 貢献度ふつう 貢献度小さい 基礎的事務事業	理由 根拠
	研究活動は教職員の資質の向上をもたらし、授業等に反映される。
(3) 計画どおりに成果は上がっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？	
上がっている どちらかといえば上がっている 上がらない	理由 根拠
	会員が所属する各部門で研究や発表を行っており、さまざまな場面で生かされている。
(4) 成果が向上する余地（可能性）がありますか？その理由は何ですか？	
成果向上余地 大 成果向上余地 中 成果向上余地 小・なし	理由 根拠
	教職員が課題研究活動や研究成果の発表などを行い、指導力向上に努めている。
(5) 現状の成果を落とさずにコスト（予算＋所要時間）を削減する方法はありますか？	
ある なし	理由 根拠
	研究活動項目が多岐に渡っておりコスト削減は難しい。